2/18　志葉玲さんの講演会がありました。

２月１８日、フリージャーナリストの志葉玲さんを講師としてお招きして、講演会（志葉玲さんに聞く『戦場の実態から憲法９条・平和的生存権の意義を考える』～知ることから始めよう～）を当事務所が主催し、６３名の方に参加していただきました。

戦争取材をされておられる志葉さんのお話をうかがい、戦場の実態を学び、戦争の悲惨さを改めて実感しました。

弁護士　徳永　美之理

□□□□

□□□

□□□

□□□□

クーちゃん

クーちゃんは落ち着きがない。

クーちゃんはおばあちゃんである。

クーちゃんは散歩が大好きだ。

クーちゃんは猫まんまが大好きだ。

ちなみにクーちゃんはポメラニアンだ。

クーちゃんだけがパパの帰りを待っている。

パパもクーちゃんが大好きだ。

弁護士高木太郎

アスベスト被害の救済（曙ブレーキ訴訟の和解解決）

曙ブレーキ工業株式会社という、ブレーキ会社に対し、アスベストによる被害をうけた方々が損害賠償を請求した事件が、昨年１２月２５日、和解により解決しました。

□□□

クラシックコンサート

先日、東京国際フォーラムで行われた「世界まるごとクラシック２０１６」のコンサートに行ってみました。
指揮者兼司会の青島広志さんの弾丸トーク、突如始める指揮、等々にビックリしましたが、クラシックコンサートを身近なものに、大人も子どもも楽しめるように、と奮闘する姿が印象的でした。

世の中が不穏になると、真っ先に切り捨てられるのが文化や芸術です。生き残るためには支持者を増やさなければならず、その分野に携わる人々は模索しているのですね。

ちなみになぜこのコンサートに行ったかというと、映画「スターウォーズ」のテーマ曲を生で聴くためでした。満足しました。

弁護士谷川聖子

本

あけましておめでとうございます。
本年も宜しくお願い申し上げます。

昨年の年末は裁判所が特に混み合い、裁判の時間を待つ弁護士が多かった気がします。
この裁判の待ち時間に、本を読んで過ごしている弁護士の方をよく見かけます。
私も裁判と裁判の合間の待ち時間や、電車での移動時間に本を読んで過ごすことが多いです。本を読むと気分転換になりますし、いつも鞄の中に本を一冊入れて持ち歩いています。

今は、レイモンド カーヴァーの「大聖堂」という短編集を持ち歩いています。
とても素敵な短編集なのですが、中でも「ささやかだけれど、役にたつこと」という短編には、心を揺さぶられました。人の悲しみに共感することの大切さが書かれている話です。

さて、今年は、何冊の本を読むことができるのでしょうか。

弁護士 月岡 朗

宇治の古老柿（ころがき）、再び

再び、宇治の古老柿（ころがき）が届きました。山岳部時代の友人からです。年末、蝶ヶ岳に登る前に、送ってくれたようです。

「まさしくその土地の文化を象徴するもの。こうした地方のよき伝統や文化を破壊していくのが、アベノミクスであり『農業改革』です。」。この贈り物に込められたメッセージです。

弁護士 [illegible]

クリスマスプレゼント

２３日（水・祝）は、妻の恩師にお誘いいただき、子どもと一緒に新宿区四谷三丁目にあるアンパンマンショップに行きました。

私も子どもも、初めて行ったのですが、子どもは、所狭しと並べられたアンパンマンのグッズを見て、目を爛々と輝かせていました。

色々と物色した後、クリスマスプレゼントとしていただいたのは、アンパンマンマーチの流れる小さなおもちゃでした。

子どもは、それがとても気に入ったようで、その後のご飯の最中も片時も手放さず、ひたすらアンパンマンマーチをかけ続けていました。

ところで、アンパンマンマーチの歌詞は、実は、大人が聞いても（大人だからこそ）結構考えさせられる内容になっていることをご存じでしょうか?
気になる方は是非調べて見て下さい。きっと、おぉっと思うはずです。

ちなみに、子どもは、その後も、ことあるごとにアンパンショップ行く～と言っています。いたくお気に召したようでよかったです。

それでは、皆様、素敵なクリスマスをお過ごし下さい。

弁護士 黒澤 瑞希

忘年会シーズン

年末年始は忘年会、新年会などでお酒を飲む機会が増えると思いますが、

みなさま、お酒の飲み過ぎには気を付けましょう。

弁護士□鴨田□譲

□